



第2530地区 福島西ロータリークラブ会報

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

令和4年2月14日(月) 第21回 通算第1615回例会

会長 高橋 智 弘
幹事 相澤 隆

奉仕プロジェクト委員会委員長 高梨 哲 男

会報写真担当 宮崎 秀 剛

・例会日/月曜日12:30 ・例会場/ウェディング エルティ ☎(024)535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎(024)536-1010・FAX(024)536-1011 Eメール/f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第21回例会 点鐘12:30

- ◇開会点鐘 高橋 智 弘 会長
- ◇国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 佐藤 慶 行 会員
- ◇「四つのテスト」唱和
職業奉仕委員会 佐藤 慶 行 委員長
- ◇お客様並びにビジター紹介
RI第2530地区県北第一分区分区ガバナー補佐 佐藤 宗弘様(福島西RC)
RI第2530地区県北第一分区分区幹事 佐藤 卓立様(福島西RC)
RI第2530地区県北第一分区分区幹事 黒澤 信之様(福島西RC)
米山記念奨学生 レティトゥ ハーさん

2月誕生祝い



・久米允彦会員 昭和21年2月13日生

- ◇1、2月分米山記念奨学金給付
米山記念奨学生 レティトゥ ハーさん



- ◇会長あいさつ 高橋 智 弘 会長



皆さん、こんにちは。さて、先週の2月9日に、ハーさんが福島中央ロータリークラブのZoom例会においてスピーチをして参りました。また、私とカウンセラーの大平会員も一緒に参加して参りました。また、2月4日には、会長幹事会に出席してきましたので、本日の例会後の理事会で報告しまして、2月以降の連絡事項を追って連絡いたします。2月は「平和と紛争予防/紛争解決月間」となっておりますが、我が国の周辺においても、あまり良くない隣人が多く、戸惑うことがいっぱいあります。こちらが良好な関係を望んでも、物を投げ込んで来たり、ひとの庭にずけずけと入り込んで来たりと、なかなかうまくいかないことばかりです。また、東ヨーロッパにおいても緊迫した状況にあるようで、何事も起こらないことを願うばかりです。ロータリーの目的の一つに「世界の平和を希求する」という言葉がありますが、世界中がコロナに苦しんでいる中、ロータリアンとしてただただ紛争のない世の中を切望いたします。

さて、本日は4回目のガバナー補佐訪問です。じっくりとお話をお聞きしたいと思いますので、佐藤宗弘ガバナー補佐、この後、よろしくお願いいいたします。ご清聴ありがとうございました。

- ◇幹事報告 相澤 隆 幹事
- 例会変更のお知らせ
・次週21日(月)の例会は、祝日(23日・天皇誕生日)の週のため休会となります。
- その他のお知らせ
・本日例会終了後、当会場にて2月理事会を開催いたします。理事役員の皆様は引続き出席をお願いいたします。
・2月ロータリーレートは115円となりますのでお知らせいたします。

委員会報告

- ◇プログラム・出席・スマイリングBOX小委員会 高梨 哲 男 委員長
- 県北第一分区分区ガバナー補佐 佐藤宗弘会員 = 本日はよろしくお願いいいたします。
- 高橋智弘会長 = 佐藤宗弘ガバナー補佐、佐藤卓立分区分区幹事、黒澤信之分区分区幹事、本日はよろしくお願いいいたします。
- 梅津一匡会員 = 高校2年生の時の出来事。ドキドキしながら机の中を探ると四角く、ぶ厚いモノが…。周りの目を気にしながらゆっくりと引出すと、チョコではなく建築構造の教科書でした。淡い思い出の日です。
- 久米允彦会員 = 佐藤AGのスピーチを歓迎して。誕生祝い有難うございます。
- 佐藤卓立会員 = 本日ガバナー補佐訪問に同行いたしました。よろしくお願いいいたします。
- 寺島英樹会員 = 高梨サラさん残念!がんばってください。
- 宮崎秀剛会員 = コロナ禍も早く終息したいですね。本日もよろしくお願いいいたします。

- ガバナー補佐スピーチによせて————
- 相澤 隆 幹事 ○石川淳一 会員 ○黒澤信之 会員
 - 齋藤武二 会員 ○佐藤慶行 会員 ○野尻榮一 会員
 - 渡辺敬藏 会員 ○高梨哲男 会員

本日のスマイリングBOX集計15件 36,000円
ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

- ◇会報・雑誌・広報・IT小委員会報告 宮崎 秀 剛 委員長
- ◇「ロータリーの友」2月号紹介
- ◇本日のプログラム——ガバナー補佐スピーチ
RI第2530地区県北第一分区分区ガバナー補佐 佐藤 宗 弘 様



ガバナー補佐クラブ訪問資料

My Rotaryを活用し、知見を広め、公共イメージと認知の向上を図りましょう!
【My Rotaryの利用目的・地区の運営の主な変更点】

- 世界のロータリーにおいて、マイロータリーは情報ツールとして認知されているが日本においては有効に活用されているとは言えない。
- マイロータリーのアカウントを登録→
 - ・豊富な資料・情報収集やニュースレターの無料購読が出来る
 - ・世界中のクラブの現況や奉仕活動のヒントを得ることが可能
 - ・世界中のロータリアンと繋がってアイデアの交換や交流を深められる
- クラブ会長・幹事・会員増強委員長・財団委員長・会計・事務局→
 - ・クラブ情報の管理と更新、会員データの更新、ロータリークラブセントラルを使用したクラブの目標入力と進捗状況入力、クラブに関する各種レポートの作成、入会候補者の管理などができる。
- どんなテクノロジーでも数年で古くなってしまふこの時代。現在、各種機能がアップグレードされ、情報の透明性や目標達成に向けた活動意欲を高めるために今年度も段階的にリリースされていくものと思われる。

【My Rotaryの登録推進】

2021-22年度 My Rotary 登録率向上に向けて

【対策の例示】

- ・新入会員は全員登録
- ・スマホからの登録推進
- ・登録指導の徹底
- ・トラブル事例集を作成
- ・事務局による登録の支援



↓

公共イメージ委員長を中心に、登録の推進をお願いします

- 2530地区における期首時点でのマイロータリー登録率について：
 - ・2019年度・2020年度に70%を超えてから進捗状況が思うように伸びていない。
 - ・分区ごと、またクラブごとにも登録率のバラツキがある。
 - ・2022年1月25日時点で**56.76%**という状況になっている。
 - ・県北第一分区における登録率は**福島RCと福島中央RCが100%**で**7クラブ平均85.41%**となっている。
 - *クラブごとにバラツキがあり、それぞれのご事情もあると思うが既に100%を達成しているクラブもあるので、現状よりも10%アップを目標に設定をお願いします。
 - ・対策の例示として、新入会員は100%登録、パソコンの苦手な方にはスマホの活用、そして徹底した個人指導などが有効かと思われる。
 - *現在、ロータリーでは、地区のセミナーや各クラブの例会、委員会活動において、オンラインの利用が重要な要素となっている。オンラインを慣れて楽しむという観点からも、公共イメージ委員長を中心にマイロータリーの登録率アップに皆様のご協力をお願いします。

【ロータリー賞の目標設定】

2021-22年度 ロータリー賞の目標

13以上の目標(または全目標の51%以上)を選択

01. 会員増強	13. ベネファクター
02. 奉仕活動への参加	14. 奉仕プロジェクト
03. 新会員の推薦	15. ローターアクトクラブ
04. ロータリー行動グループへの参加	16. インターアクトクラブ
05. リーダーシップ育成への参加	17. 来訪する青少年交換学生
06. 地区大会への出席	18. 派遣する青少年交換学生
07. ロータリー親睦活動グループへの参加	19. RYLA参加者
08. 地区研修への参加	20. クラブ戦略計画
09. 年次基金への寄付	21. インターネット上の存在感
10. ポリプラス基金への寄付	22. 親睦のための活動
11. 大口寄付	23. ウェブサイトとソーシャルメディアの更新
12. 遺贈者の会員	24. クラブのプロジェクトのメディア掲載
	25. ロータリー作成の公式推進用資料の使用

- 2021-22年度のロータリー賞の目標設定項目について：
 - ・昨年度と同様で全部で25項目がある。この中から13以上の項目を選択し、選択した項目ごとにクラブが目標とする数値を設定する。達成項目には、「RIにおいて自動的に反映されるもの」と「クラブにお

- いて達成をご報告いただく必要があるもの]があるが2022年6月30日時点で25分の13以上の達成がロータリー賞の受賞条件である。
- ・当地区におけるロータリー賞の推移について、かつてはRI会長賞と呼ばれておりましたが2018-19年度からロータリー賞に変わり、身近なものになった。
- ・2019-20年度からコロナの影響で目標達成のハードルが下がったにもかかわらず、受賞クラブ数は寂しい結果である。
- ・今年度における当地区の目標設定への取り組み状況だが**23クラブが目標設定されていない**。
- ・県北第一分区7クラブは既に目標設定済みで**7クラブ13項目以上達成**されており、次年度ロータリー賞受賞される予定である。
- *目標を定めるということは北極星を見つけることと同じである。その場所がいつでも確認できるならば、道に迷いそうになっても容易に元居た場所に戻ることができる。個人でも組織でも、成功に欠かせないのが目標である。ロータリークラブも目標を立てて活動することで、より確かな成果が残せるだけでなく、会員の達成感にもつながる。

【My Rotaryが世界のロータリアンをつなぐ方法】

ブランドリソースセンターの活用



ストーリーをより効果的に伝えるために、ロータリアンが活用できるリソースの入り口です。

My Rotary → 「運営する」 → ブランドリソースセンター

<https://brandcenter.rotary.org/ja-jp>

- ロータリーショーケースを活用すれば、各クラブが取り組む奉仕活動を世界のロータリアンに向けて発信することができる。
 - ・RI会長イニシアチブであるロータリー奉仕デー、女兒のエンパワメントや新型コロナウイルス関連、7つの重点分野関連など各クラブの事業内容をロータリーショーケースで世界へ発信。
 - RI提唱の「世界を変える行動人」キャンペーンは、クラブが地域社会にもたらしている変化に焦点を当てて、説得があり一貫した方法でロータリーのストーリーを伝えていくことを目指した公共イメージの取り組みである。
 - マイロータリーからブランドリソースセンターを訪問：
 - ・ロータリー独自の奉仕やインパクトについて会員がストーリーとして伝えていくためのリソースを得られる場所である。
 - ・地元や近隣地域、世界各地でロータリーの認識を高めていくために、使いやすくなった。
 - ・効果的なリソースが豊富に提供されている。
 - ・ブランドリソースセンターで提供されているリソース：昨年12月に一新され、ビジュアルデザインや広告の素材、ロータリーのイメージを伝えるための画像や動画が用意されている。
 - ・チラシ、プレゼンテーション、そのほかの資料作成に必要なロゴ、色、フォントの使用についての指針を閲覧できる。これらは一貫性をもって資料を作成するために重要な要素である。
 - その他の活用方法：
 - SNSの積極的活用**→・コストも手間もかからない・各クラブひとりひとりのロータリアンが自由に発信できる・多くの人にダイレクトにメッセージを伝えることができる・社会への強い発信力・若年層への浸透
 - *会員基盤と奉仕活動の更なる充実につなげていくためにマイロータリーやSNSなどを活用して、ロータリーのストーリーを伝え、公共イメージの更なる向上に取り組んでいきましょう。
- ◇閉会点鐘 高橋 智 弘会長
 ※会報カメラ担当 宮崎 秀 剛会員